

もので、歳入歳出それぞれ14億3620万円を追加し、予算の総額を305億3773万9千円とするものです。

歳出の主なもののうち、総務費では、職員の退職者の増加により、退職手当に不足が生じる見込みであることから追加措置するものです。

基金費では、令和5年度に実施する経済対策の財源として、財政調整基金への積立てを行うほか、後年度の財政需要に備え、ごみ処理施設整備基金を積み増すとともに、公共施設マネジメントの一環として、新たに造成する公共施設整備基金の積立てを行うものです。

行政企画費では、ふるさと納税寄附金の増加に伴い、不足が見込まれる関係経費について追加措置するものです。

民生費では、障害者福祉において、サービス利用者の増加等により不足が見込まれる給付費について、追加措置するものです。

児童福祉一般管理費では、児童福祉施設等が実施する感染防止対策、ICT化の推進、送迎バスの安全対策を支援す

るための補助金を措置するものです。また、物価高騰が続く中、保育所等の光熱費や食材料費の負担を軽減するため、支援金を措置するものです。

児童措置費では、公定価格の改定や保育所等の利用実績に応じた経費の追加措置をするものです。

衛生費では、妊娠期から出産・子育て期にかけて支援を行う、出産・子育て応援事業費を新たに措置するものです。

農業費では、農業用の肥料や資材の高騰対策として、認定農業者に支援金を支給するための費用を措置するものです。

土地改良費では、県が国の補正予算を活用し、ほ場整備事業を前倒しすることに伴い、追加措置するものです。

教育費では、アルコール消毒液や空気清浄機などの感染防止用品を購入するための経費を計上するものです。

なお、これらの歳出を賄う財源は、地方交付税、分担金及び負担金、国・県支出金、財産収入、寄附金及び繰越金により措置するものです。

【主な質疑】

○ふるさと納税促進事業

問 歳入のふるさと納税寄附金のうち、ふるさとづくり基金寄附金とその他寄附金の違いは。

答 本市へのふるさと納税の寄附の際、寄附金の使途を本人に指定してもらっている。このうち、ふるさとづくり基金分は、足袋蔵等歴史的建築物の改修・活用事業等に活用するものであり、その他寄附金は、これ以外のふるさと納税の寄附金となっている。

○学校管理備品費
問 学校管理備品費について1千万円を超える補正額となっているが、効果や必要性は。

答 令和4年12月に成立した国の第2次補正予算に措置された学校保健特別対策事業費補助金を活用して実施するものである。教室内の換気対策として、サーキュレーターや空気清浄機、またCO2モニター、二酸化炭素測定器を購入予定である。学校における新型コロナウイルスの感染予防、感染拡大の抑制、また、教育活動を継続する体制を確保するために計上したものである。

議員提出議案

条例 個人の権利利益の保護

○行田市議会の個人情報保護に関する条例（原案可決）

法令の改正に伴い、法律の適用対象から議会が除外されたことから、個人情報保護の適正な取扱いについて定め、個人の権利利益を保護するため、新たに条例を制定するものです。

意見書 意見書に関係機関に送付

○子どもたちのために保育士配置基準の引上げによる保育士増員を求める意見書（原案可決）

各地の保育所や幼稚園等において、子どもが死傷するといった痛ましい事故が起きている。子どもの特性を理解した上で安全対策の徹底を図ることはもとより、園の日常において、きめ細かに子どもたちの安全に気を配ることのできる体制を整備する必要がある。

現在の日本の保育士配置基

準は先進諸国と比較すると明らかに不十分であり、子どもの命と安全を守るためには保育士配置基準の引上げによる保育士増員が喫緊の課題である。国は2023年4月に子ども家庭庁を創設し、これまでに以上に子ども関連施策の充実・推進を目指し、子ども関連予算の倍増を明言している。今こそ保育士配置基準の引上げによる保育士増員、処遇の改善を国の責任で進めるべきである。

よって、国において、下記の事項について速やかに実現されるよう、強く要望する。

- 1 保育士配置基準の引上げによる保育士増員を図ること。
- 2 公定価格を引上げ、保育士等の更なる処遇改善を図ること。（提出先 内閣総理大臣ほか）



長野保育園